目 次

1	. 目的		•••••	1
2	. 調査概要		•••••	1
	2.1	業務概要		1
	2.2	地震災害想定の流れ		2
	2.3	前提条件		4
	2.4	想定項目		6
	2.5	想定のまとめ		6
3	. 地震	災害想定部会	•••••	8
地	震八:	ザード評価		
	. 概要		•••••	9
2	. 基本	地盤モデル	••••	10
	2.1	地盤情報の整備		10
	2.2	浅層地盤モデル		15
	2.3	深層地盤モデル		22
3	. 想定	地震動の評価		23
	3.1	概要		23
	3.2	想定震源断層の設定		25
	3.3	地域に考えられる地震の検討(手法Aによる)	34
	3.4	想定地震動の評価 (手法 B によ	る)	43
4	. 液状	化予測	•••••	57
	4.1	概要		57
	4.2	液状化の予測方法		58
	4.3	液状化脆弱度の評価		64
	4.4	想定地震動による液状化の予測		69
地	震時	災害脆弱度調査		
1	. 概要		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	75
		都市環境に関する調査		75

	1.2	地盤環境に関する調査		76
2 .	都市	環境		77
	2.1	古い木造市街地等		77
	2.2	延焼危険地域		80
	2.3	滞留人口		88
	2.4	危険物		93
	2.5	共振建物・構造物		95
	2.6	道路脆弱箇所		97
3 .	地盤	環境		98
	3.1	ため池埋立地		98
	3.2	盛土造成地		100
	3.3	土砂災害影響地域		101
地	震被:	害想定		
1 .	概要		•••••	105
2 .	前提	条件等	•••••	107
	2.1	想定地震		107
	2.2	前提条件		107
	2.3	想定項目と成果		107
	2.4	基礎データ		108
3 .	建物	被害の予測	•••••	110
	3.1	概要		110
	3.2	想定方法		111
	3.3	建物被害の想定結果		118
4 .	その	他の要因による建物被害の予測		134
	4.1	概略		134
	4.2	盛土造成地における建物被害の	予測	134
	4.3	津波による建物被害の予測		143
5 .	道路	網の機能障害度の予測		145
	5.1	概要		145
	5.2	橋梁の機能障害度の予測		145
	5.3	道路網閉塞の予測		149
6 .	地震	火災の予測		153
	6.1	概要		153

	6	.2	想定の流れと条件			156
	6	.3	炎上出火の予測			160
	6	.4	延焼危険度の評価			167
	6	.5	延焼出火の予測(消防運用の評	価)		172
	6	.6	延焼範囲と焼失棟数の予測			178
7	. ノ	、的	被害の予測			191
	7	.1	概要			191
	7	.2	建物被害による人的被害の予測			192
	7	.3	地震火災による人的被害の予測		2	200
	7	.4	人的被害のまとめ		4	202
8	. 罹	¥災:	者・避難者の予測	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	4	204
	8	.1	概要		4	204
	8	.2	想定方法		4	204
	8	.3	罹災者・避難者の想定結果		4	205
資料	1	手	法Aによる地震動予測結果		資 -	. 1
資料	2	行i	政区毎の主な被害想定結果		資 -	13
資料	3	小:	学校区毎の被害集計		資 -	19